

1) システムの名称：

放射線レポートシステム ProRad RS (プロラドアルエス)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

5. 画像検査系

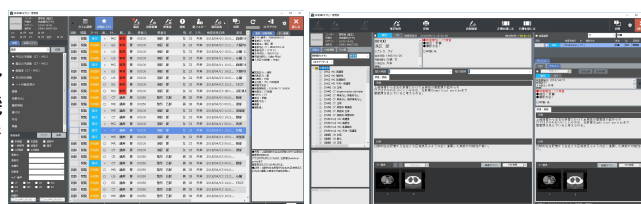
3) 特色：

放射線レポートシステム ProRad RS は、放射線レポートに加え、マンモ、エコー、循環器など診療科の垣根を越えて様々な検査レポートを記載・管理することができるシステムです。全ての検査結果を集約することで、診療科を跨る検査や部門検査のレポートもスムーズに参照できる他、学会発表や個人の研究、カンファレンス向けのツールとして研究・統計にも活用できます。また、通常の読影業務だけでなく読影依頼や検査依頼書なども管理することで、放射線科での効率的な運用を実現します。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

#### ■必要十分な機能を搭載したシンプルな画面

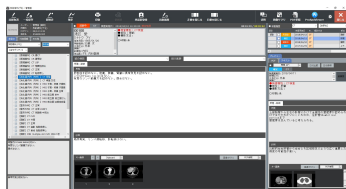
検査一覧画面と所見入力画面のシンプルな2画面構成により、日々の業務をサポートします。画面自体はシンプルでありながらも、ユーザーの使い勝手にこだわり様々な機能を搭載。レポートのステータスを色分けし進捗を一目で把握できる他、記載時に必要な情報をすぐに見られるような構成になっています。



#### ■各部門・診療科の様々なレポート記載に対応

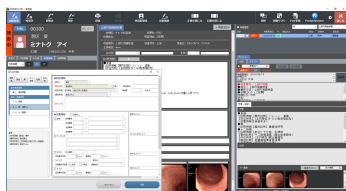
##### 放射線科レポート

過去検査一覧を同一画面に有しており、画面遷移することなく過去所見や画像を参照・比較し記載が行えます。



##### 内視鏡レポート

画像貼り付けやHIS連携項目・実施情報の利用により効率的に記載できます。JED Project テンプレートもあります。



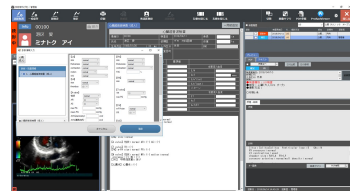
##### マンモレポート

面倒な手入力によるコメント記載を行うことなく、シェーマを記載することでカテゴリ判別を行い自動的に所見を入力します。



##### エコーレポート

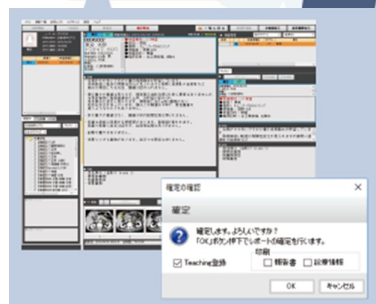
確認部位が多く、部位によって必要な所見テンプレートが変わってくるエコー検査も、シェーマ記載やSR連携により効率的に所見入力が行えます。



#### ■既読管理機能

確定所見配信時に依頼医へ通知を行い、電子カルテへのログイン時や患者カルテを開いたタイミングでレポート確認を促します。依頼医が所見を確認すると読影医へ確認通知を行い、レポート一覧上に確認日時を表示します。

##### 1. 所見記載



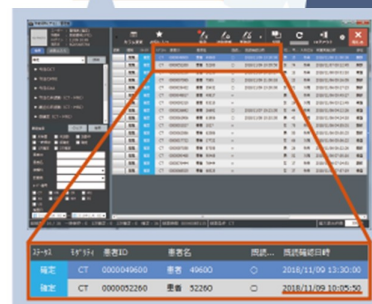
所見確定時に表示されるダイアログでチェックすると依頼医へお知らせ

##### 2. 所見確認



電子カルテログイン時に依頼医へダイアログを表示し通知

##### 3. 確定所見 閲覧状況の確認



依頼医が所見を確認すると通知を配信し、所見一覧に閲覧日時を表示

## ■効率的な運用をサポートする多彩な機能

### 読影依頼機能

簡単な操作で読影医を指定して読影依頼を行うことができます。研修医への読影指示も行えます。

### 患者のフォローアップ機能

経過を参照したい患者の術後経過や病理の結果参照など、必要な情報をキャッチし継続的にフォローします。

### ビューア起動連携

マンモ、PET、3D、アンギオなどの専用ビューアと連携し、1クリックで起動することができます。

### ティーチングファイル

レポートから簡単な操作で症例登録を行い、ティーチングファイル内で疾患別、部位別に分類化できます。

### 高速かつ高度な検索機能

複雑な条件式を利用して、RIS 情報とレポート内容から高速にデータを抽出し、二次利用することができます。

## ■読影医の業務を効率化する機能

### メッセージ機能

電子カルテよりレポートシステムを頻繁に利用する為、ログイン時に通知を行い見落としなく情報を伝達します。

### レポートチェック機能

画面遷移を繰り返すことなく次々に読影やレポートチェックが行え、スピーディに業務が行えます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

### ■データ交換規約

・HL7 (Ver2.5) / 患者情報 (ADT) 検査情報 (ORM)

### ■IHE-J コネクタソン

・IHE-J2013 コネクタソンにて、テストを実施し SWF/IM OP-OF については確認済み

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

### ■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成、クラスタ構成、仮想環境)

オペレーティングシステム：Windows Server 2019 Std

DBMS：Microsoft SQL Server 2019 Std

CPU：Intel® Xeon® Processor E3-1220 v5 (8M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上

メインメモリ：16GB 以上

HDD：1TB(実行容量) 以上

### ■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム：Windows10

CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上

メインメモリ：4GB 以上推奨

画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様及びモダリティメーカー様と打合せ (6 回程度)・通常 2~3 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

### ■保守内容

対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い

障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

### ■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス

<https://findex.co.jp>

事業所：東京本社、四国支社、大阪支店、福岡支店、札幌支店、那覇支店、京都支店、新潟支店

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

[https://findex.co.jp/inquiry/inq\\_pro.html](https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html)